



きました。

それに、もう一つ分かったことがあります。それは、まわりの人たちのやさしさです。学校ではお友だちが、に物を持ってくれたり、体をささえてくれたりしました。家では、お母さんやお父さんが、おふろへ入れてくれたり、毎日送りおかえをしてくれたりしました。みんな、わたしがおねがいをしたわけじゃないのに、いつもだれかがそばにいて助けてくれました。ひじはずっといたかったけれど、まわりの人たちのやさしさのおかげで、いつも心が温かったです。

三か月後、ギプスをはずしたわたしのうでは、青白くて細くて、とてもよわよわしい気がしました。でもわたしはこのよわよわしいのですが、なんだか生まれかわったように思うようになりました。それは、わたしがケガをする前とした後で、かわったからかもしれない。けんこうってありがたい。当り前ってありがたい。そのことを教えてくれた左うでに感謝したいです。

「左うでさん、これからよろしくね。」

